

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	胆道出血の現状と対処法の検討
研究責任者	聖隷浜松病院 消化器内科 小林 陽介
研究実施体制	聖隷浜松病院 消化器内科 金谷 和哉, 佐藤 友香, 榛葉 俊太郎, 大城 恵吾, 玉腰 裕規, 吉井 元, 遠藤 茜, 小林 郁美, 志田 麻子, 丹羽 智之, 江上 貴俊, 山田 洋介, 海野 修平, 鏡 卓馬, 木全 政晴, 芳澤 社, 室久 剛, 長澤 正通, 細田 佳佐
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2025年3月
対象者	2003年1月から2022年2月までに聖隷浜松病院消化器内科で診療した胆道出血を伴った症例
研究の意義・目的	肝胆膵疾患等においては、腫瘍などの影響より胆道出血が問題になることがある。出血の原因や適切な対処法、治療経過における長期成績に関しては未だ不明な点も多い。今回当院で診療を行った胆道出血症例に関して調査することで、原因、対処法や治療経過等に関して検討させていただきます。
研究の方法	対象患者について、診療録から以下の項目の調査を行わせて頂きます。症例の年齢、性別、原疾患、症状の有無、診断法、対処法、胆道ドレナージの有無、治療経過、再燃の有無・特徴、有害事象等に関して。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 消化器内科 (氏名) 小林 陽介 TEL:053-474-2222(代表) 消化器内科外来 9:00~17:00 平日